

	チェック項目	はい	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5		
	2 職員の配置数は適切であるか	5		
	3 事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		5	障がいの特性に応じ、部屋を区切る等、配慮が必要。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5		
	5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5		
	6 この自己評価結果を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか	5		活動内容は、予定と結果を会報にて報告しているが、評価の部分をもう少し強化していく必要がある。事業所・保護者の評価は行なっているのですが、SNS等を利用し、公開するよう改善する。会報、HP等の取り組みがなく難しいが、対話の中で進めていく。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		5	今後第三者の介入による評価を改善のために行なっていきたい
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	4	ミーティングを利用し事例検討を行なっていきたい
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5		
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5		

適切な支援提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5		
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	5		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5		
	17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		
	18	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	5		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		

関係機関や保護者との連携

21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5		
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5		
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5		
24	学校を卒業し、放課後デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5		
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けいるか	5		
26	放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか	5		地域の行事やイベントへ参加をし交流を図っていく利用時間のズレがある等の理由で、一定時間の確保は困難
27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5		地域や行政にて行われている会への参加を検討していく。勤務時間外の活動になりうるため、勤務体制の再考が必要
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		5	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		5	
30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		

保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		5	家庭連携支援を行なっていく。今後、家庭連携（訪問等）を増やしていく。保護者個人に対しては、どこまで踏み込んでいける立場なのかを全体で考える必要あり。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		5	仕事をされている父兄が多いため、保護者会の設立は現在のところ難しい。父兄参加の行事を行い交流を行っており今後増やしていく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		5	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		5	
	35	個人情報に十分配慮しているか		5	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		5	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		5	
非常時等	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		5	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		5	洪水時の避難確保計画に基づき、訓練等を行なっていく。関係機関との連携の上で進めていく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		5	

の 対 応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画書に記載しているか	5		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5		アレルギー以外にも内科疾患（糖尿）への配慮も行いながら支援を行なっていく。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		